

平成30年度 百合丘高等学校 年間指導計画

教科・科目	芸術・美術Ⅲ	学年	第3学年	教科書	光村図書 美術3
		単位数	2単位	副教材	

学習目標
 美術の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、国際理解を深め、個性豊かな美術の能力を高める。美術Ⅰ，美術Ⅱではできなかった大作の制作や専門的な技術を学習する。

学習方法
 ○大作により独創的な主題を生成し、表現の構想を練るようにします。
 ○主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的な表現を追究します。
 ○作者の主張、作品と時代や社会とのかかわりなどを考察し、自己の価値観や美意識を働かせて、作品を読み取り味わうようにします。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨	
	a	美術への関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	
b	発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し創造的な表現の構想を練っている。		
c	創造的な技能	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫して表している。		
d	鑑賞の能力	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。		

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前期	A 表現(1) 絵画・彫刻 表現(2)デザイン B鑑賞	28	絵画、版画、デザイン制作	課題の把握と構想	○			○	a: 表現の主題を深めるために、表現の過程でも試行錯誤によってさらに練り高めようとする。 b: 表現の幅を広げ、自己の意図に合った表現方法を創意工夫する。 c: 表現方法の特性による表現効果の違いに気づき、意図に応じて創造的に活用する。 d: 作品の造形的特徴をとらえ、効果的な表現のための工夫を感じ取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動観察 ・アイディアスケッチ ・作品 ・作品発表 ・鑑賞
				制作		○	○			
	A 表現(1) 絵画・彫刻 表現(2)デザイン B鑑賞	36	絵画、彫刻制作	課題の把握と構想	○			○	a: 表現の主題を深めるために、表現の過程でも試行錯誤によってさらに練り高めようとする。 b: 表現の幅を広げ、自己の意図に合った表現方法を創意工夫する。 c: 表現方法の特性による表現効果の違いに気づき、意図に応じて創造的に活用する。 d: 作品の造形的特徴をとらえ、効果的な表現のための工夫を感じ取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動観察 ・アイディアスケッチ ・作品 ・作品発表 ・鑑賞
				制作		○	○			
合計時数(55分授業)		64								